

2014年10月 7日

山形県知事 吉 村 美栄子 様

一般社団法人山形県経営者協会  
会 長 黒 澤 洋 介

日本労働組合総連合会山形県連合会  
会 長 大 泉 敏 男

### 燃料価格高騰対策を求める緊急要請書

日頃、貴職におかれましては、県民生活向上に向けた各種施策に取り組まれていることに対しまして、心より敬意を表します。

さて、日銀山形事務所によると、県内景気は「基調としては回復を続けている」との判断ですが、県民の暮らしや中小企業の経営環境は依然として厳しく、景気回復を実感できないという声が多く聞かれます。

特に、原油価格の高騰が続き、資源エネルギー庁の発表では、異常事態だった2008年とほぼ同レベルまで上昇してきている状況となっています。ガソリン、軽油、重油など燃料費の高騰分を価格に適正に反映できない中小・零細業者は極めて厳しい経営を強いられています。

冬季の生活必需品である灯油の価格はこの3月から18リットル1800円台と高騰、ガソリン価格もこの3月から1リットル165円前後で高止まるなど、移動手段を自家用車に頼らざるを得ない地域事情もある中で、冬に向けて県民の暮らしに経済的負担が重くのしかかってくることが予想されております。価格高騰の要因として石油諸税と消費税の「二重課税」問題も指摘される中、早急な対策が必要だと考えます。

つきましては、燃料価格高騰から県民の暮らしと県経済を守るために、政府に対して「実効ある燃料価格高騰対策の速やかな実施」を要請していただくとともに、山形県として可能な対策を講じていただきたく、要請する次第です。

以上